

## 平成25年度事業報告書

### 社会福祉事業

- (1) 通常保育 開所時間 7:00～18:00  
定員 120名 (4月111名～3月124名)

1) 園児数は、定員を下回りスタートしたが、町よりの定員保障があり財政が一息ついた。保育料が高いという意見で無認可への転園が見られるようになった(2～3名)。町立幼稚園の保育料が月5000円という格安感と比べ生活全般にかかる保育料の高額負担について今後とも配慮を要すると思う。

2) 保育士の産休が6名という異例の年だったが、他の顔ぶれが子どもたちと長年の付き合いで安定感があった点と、保育上の「気になる子」について担任へ巡回指導で臨床心理士よりの日常的援助がありクラスはさほど混乱することなく通年の保育を終了することができた。

3) 手洗い、早寝・早起き、家庭での食事などについて「基本的生活習慣習得事業」の取り組みにより今まで手が回りかねていた部分へ細かい助けができ習慣の安定にある程度の効果があった。保育園生活の落ち着きが感じられる。

### (2) 子育て支援事業

- 育児発達相談・・・ 発達相談、育児相談を含め次第に信頼関係ができてC&Cへのつながりをつくることができた。
- なかよしひろば・・・ 季節のイベントを組み込む。ママ講師を中心に参画型支援の形態をつくり英語絵本の読み聞かせや自分の得意分野を披露してもらう。クッキング(くず汁、プチケーキ)やおしゃべりカフェで親同士も仲良くなった。  
中庭での花育て、野菜畑づくり、水やりや収穫を楽しんだ。
- のびっこひろば・・・ 熊丸先生の出前保育(C&C)父の日のための講話
- あかちゃんの部屋・・・ 測定と保健婦講話、「発熱への対応」「ポカリスエットの作り方」等  
今年は、事業の取り組みで子育て中の母親へ「メディア」研修を個別に対話する。スマホの害について等。

2歳児クラス（たんぽぽ組） 2クラス26名（保育士3名）週1回通園。 集団生活の経験と身体機能の発達を促す「お仕事」の体験や身辺自立。幼稚園に入園後よくお友だちのお世話をしたり、集団のなかで話しを聞きとる力をつけていると好評である。

(3) 一時預り事業 ・ ・ ・ パート従事者、育児休業中の方が、定期利用されるようになり利用者数が増えている。

(4) 延長保育事業 18:00～19:00小夜食の献立掲示と手作りおやつで過ごす。メンバーが固定しそれなりに落ち着いた時間を過ごしている。

(5) 障害児保育事業 認定1名  
C&C、いちばん星とのケース会議を行い、短期目標の設定など協議し園全体としての統一した取り組みとなるようにした。事業による保育士配備と本人自身による成長で発語の増加、身体機能（指先の微細運動、舌の運動）社会性に著しい成長がみられた。

**公益事業**

福岡県基本的生活習慣習得事業

別紙参照

**収益事業**

なし



# 公益事業

## 「基本的生活習慣習得事業」業務委託 事業実績報告書

[収入]

(単位：円)

経費分類	予算額	決算額	残高
県委託料収入	3,492,770	3,492,770	0

[支出]

(単位：円)

経費分類	項目	予算額	決算額	残額
ア 新規雇用者人件費	賃金	2,058,000	2058000	0
	諸手当	155,666	110320	45346
	健康保険料	106,260	106260	0
	介護保険料	0	0	0
	厚生年金保険料	179,760	179760	0
	児童手当拠出金(雇用者負担)	3,150	3150	0
	雇用保険料	18,424	18424	0
	労災保険料	6,510	6510	0
ア 新規雇用者人件費 計		2527770	2482424	45346
イ 既存雇用者人件費		350000	375000	-25000
		350000	50000	300000
				0
イ 既存雇用者人件費 計		700000	425000	275000
ウ 活動費	印刷代	100000	183750	-83750
	研修費	108000	319400	-211400
	材料費	20000	24465	-4465
	健康診断書	17000	14180	2820
	旅費交通費	20000	33440	-13440
	印紙代	0	2000	-2000
	消耗品	0	8111	-8111
				0
ウ 活動費 計		265000	585346	-320346
支出 計		3492770	3492770	0

## 「基本的生活習慣習得事業」業務委託 事業報告書

### 1、「支援員」の雇用・研修

①雇用人数 新規雇用者 2名

②雇用期間 平成25年9月1日～平成26年3月31日

③「支援員」が受講した主な研修

- ・ 9月7日 社会教育総合センター「福岡県社会教育研究大会」
- ・ 9月26日 福岡ガーデンパレス「基本的生活習慣習得事業研修会」
- ・ 10月4日 福岡県合同庁舎 「家庭教育担当者会議」
- ・ 10月18日、23日、25日、30日、31日  
ひさやま保育園 「メディア連続講座」
- ・ 11月2～3日 社会教育総合センター「基本的生活習慣習得事業自主研修会」実践交流会
- ・ 11月9日 福津サンピア福岡 野外活動全国大会
- ・ 11月15日 新宮シーオーレ クノッペン教室(2～3歳児野外活動)
- ・ 2月12日 九州ビル 子育て支援研修会「メディア」
- ・ 3月15日、16日、17日、18日 野外活動研修会

④新規雇用失業者の雇用継続有無

【有の場合】

雇用期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

勤務形態 月20日 勤務

支援に携わった2名の保育士を引き続き当園にて継続雇用する。

### 2、 支援活動等

① 乳幼児、母親への日常の支援活動

4か月児、7か月児健診でのメディアと生活習慣について

頻度：月1回の健診日

開催場所：久山町C&Cセンター

内容：健診を受ける親子に、個別に話かけメディアへの接触がどの程度か尋ねながら乳幼児への影響について話をした。メディアに触れる代わりに 子どもの遊びへの誘いの方法や用具について具体的に提案をした。手作りのおもちゃを持参し身の周りにあるもので自分の身体をうごかして遊ぶことを提案した。

赤ちゃんのへや

開催頻度：赤ちゃんのへやは、月1回、乳幼児親子については適宜



開催場所：子育て支援センター「木っ子里」

内容：エプロンシアターなどで、基本的生活のリズムが子どもの身体づくりに重要であること、また自主的な気持ちを育成するのにメディアへの依存がいかにか弊害かについて話す。実際の生活のなかでどのようにテレビやスマートフォンを減らしていくかなどについて生活の実態を聞きながら提案した。

② 小学生対象講話

開催場所：久原小学校学童保育所、山田小学校学童保育所

内容：久山町の2つの小学校の学童保育所の児童を対象に、長期休暇中に訪問することで子どもたちの生活リズムについて点検した。食事の大切さについても合わせてお話しをした。

③ 幼稚園、保育園児対象の基本的生活習慣についての話

開催場所：山田幼稚園、久原幼稚園、ひさやま保育園

内容：年長児の幼稚園児、保育園児を対象に 就学に向け自分で生活リズムを整える自覚を持てるよう分かりやすく話をした。

④ 幼稚園、保育園、小学校低学年の保護者向け

開催場所：久原小学校、山田小学校、久原幼稚園、山田幼稚園、ひさやま保育園

内容：生活リズムと食事について話、子育てについての相談について受け付けた。

### 3、作成資料

作成資料名：「子育ては毎日が楽しいワークショップ」

作成数：3000冊

配布先：久山町内小学校、幼稚園、保育園。

子育て支援センター「木っ子里」参加者

4か月、7か月健診の保護者

粕屋郡内保育園園長会、幼稚園園長会で希望された園。

## 基本的生活習慣習得事業における主な支援活動内容

### 1) 家庭教育支援事業（保護者対象）

- ・ 9月12日（木）久山町立山田幼稚園（22名）年長児保護者
- ・ 9月13日（金）久山町立山田小学校（35名）1年生保護者
- ・ 9月17日（火）久山町立久原小学校（28名）1年生保護者
- ・ 10月29日（火）久山町立久原幼稚園（24名）年長児保護者
- ・ 12月14日（土）久山町立久山保育園（150名）3歳以上児保護者

\*生活リズム、家庭での親子の対話の効果についての話を行う。質疑応答。

### 2) 家庭教育支援（保護者・乳幼児対象）

- ・ 11月5日（火）子育て支援センター木子里あかちゃんの部屋（乳幼児親子11組）
- ・ 12月3日（火）子育て支援センター木子里あかちゃんの部屋（乳幼児親子10組）
- ・ 1月7日（火）子育て支援センター木子里あかちゃんの部屋（乳幼児親子4組）
- ・ 2月4日（火）子育て支援センター木子里あかちゃんの部屋（乳幼児親子8組）

\*早寝、早起き、朝ご飯の生活リズムについてエプロンシアター、パンフレット。

\*授乳中の母親の応答と愛着形成について、乳幼児期のメディア接触について。

### 3) 乳幼児健診時のメディア啓発（乳幼児保護者対象）

- ・ 12月13日（金）ヘルスC&C 4か月検診（乳幼児親子5組）
- ・ 1月10日（金）ヘルスC&C 4か月検診（乳幼児親子6組）
- ・ 2月14日（金）ヘルスC&C 4か月検診（乳幼児親子4組）

\*パンフレットによる個別対話を行いメディアと乳児のつきあい方について。

### 4) 早寝、早起き、朝ご飯の実践問診とメディアとの付き合い方

- ・ 12月25日（水）久山町立久原小学校学童保育所（35名）1～3年生児童
- ・ 12月26日（木）久山町立山田小学校学童保育所（27名）1～3年生児童
- ・ 2月7日（金）久山町立久原幼稚園（32名）年長児
- ・ 2月10日（月）久山町立山田幼稚園（25名）年長児
- ・ 2月19日（水）久山町立ひさやま保育園（36名）年長児

\*就学前に早寝の生活リズムを整えよう。メディアとはルールを作って遊ぼう。

パンフレット、エプロンシアターで会話方式。





